

国営緊急農地再編整備事業

きたの北野地区



地域農業の現状と農業振興方向

本地区は、北海道中央部の鷹栖町に位置し、上川盆地を流下する石狩川上流域に拓けた水田地帯です。

地域の農業は、水稻栽培を主体とし、水田では、転作作物として小麦、大豆、畑においては、きゅうり、トマトの施設野菜を導入した複合経営を展開しています。

地区内では、農業者の高齢化や後継者不足等により農家戸数が減少し、戸当り経営規模が拡大していますが、地域のほ場は**小区画**かつ**排水不良**であることから、効率的な機械作業が行えず、労働力不足が懸念されています。

したがって、さらなる農地集積による水田や**施設野菜の規模拡大が困難**であるとともに、**高収益作物の導入も困難**な状況であり、所得向上の妨げとなっています。

このため、本事業により生産性の高い基盤の形成及び土地利用の整序化を図るとともに、基盤整備によって生じた余剰労力を活用した水田や**施設野菜の規模拡大**や排水改良による**高収益作物の導入**に向けた取組を推進します。

これにより、円滑な農地の利用集積と生産性向上を図るとともに**所得の向上**や**儲かる農業への転換**に資することとしています。



小区画のほ場



排水不良のほ場



水稻収穫



きゅうり栽培



トマト栽培



地区概要

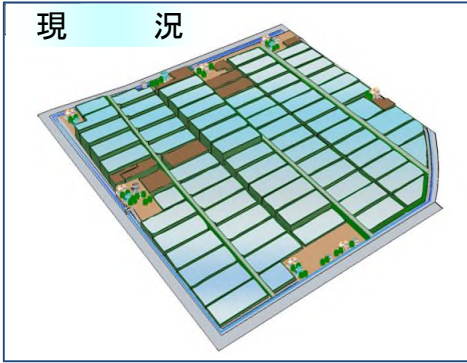
- ◇ 関係市町 : 北海道上川郡鷹栖町
- ◇ 受益面積 : 691 ha
- ◇ 受益戸数 : 142 戸
- ◇ 主要工事 : 区画整理 691 ha
- ◇ 主要作物 : 水稻、小麦、大豆、野菜類 (きゅうり、トマト)



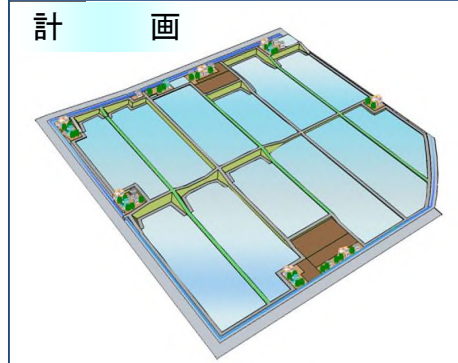
施設野菜の生産拡大や高収益作物の導入による 儲かる農業への転換

大区画化と排水改良

現 況



計 画



ほ場条件は、小区画、排水不良
農業生産基盤は未整備

北野地区の農
業（鷹栖町）

農業経営は、農業就業人口の高齢化や
離農により、労働力不足が懸念

国営緊急農地再編整備事業の展開

農地の利用調整[継続]

農地利用集積の促進

優良農地の確保
地域農業の持続的発展

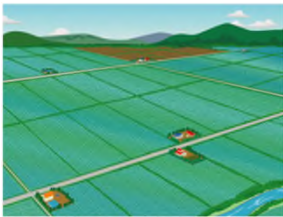
鷹栖町農業ビジョンに基づく
高収益作物の導入

新規作物の導入検討[迫]

施設野菜の生産拡大や高収益
作物の導入による儲かる農業

効率的かつ集約的な営農の実現

大規模稲作経営



施設野菜経営(拡大)



施設野菜の規模拡大による所得の向上

農産物の維持・増産

新規作物の導入と農業経営の改善

担い手農家



高収益作物の導入と栽培指導
農業経営上級アドバイザーによる経営

鷹栖町担い手研修センター

高収益作物の導入等による所得の向上

農業経営の強化

地 域 活 性 化

- 地域の基幹産業である農業の持続的発展
- 地域の高齢者労働力を活用することより、地域住民への雇用を創出
- 農産物の維持・増産により、トマトジュース「オオカミの桃」等の6次産業化や地元農産物の直売による地産地消の取組みを推進
- 鷹栖町による高収益作物の導入に向けた検討



トマトジュース
「オオカミの桃」



農産物直売所
「あさがお」